

令和7年度当初予算編成方針のポイント

予算編成の基本方針

- 「地方創生戦国時代」を勝ち抜くため、「**新次元の政策**」を**スピード感を持って実行**することが重要であり、革新的な「**徳島モデル**」の**施策を立案**
- 生産性や県民所得の向上に向け、地域経済の好循環を生み出し「**サステナブル**」な**県勢発展に繋がる施策**を重点的に実施

県勢発展に向けた重点施策

I. 生産性や県民所得の向上

- 人材確保策の強化
- 海外市場への展開、観光振興・まちづくり
- スタートアップ支援、M&Aの促進、バッテリーバレイ構想の推進

II. 県勢発展の基盤となる安心度向上

- こども・子育てへの支援
- 強靱化・レジリエンスの確保

III. 業務効率化・働き方改革の推進

- ODXの推進、超過勤務の縮減

重点施策実現に向けた要求基準

- 重点施策を具現化する「**無制限の要求特別枠**」の創設
- 歳出全般にわたり、既成概念にとらわれず前例踏襲を打破した**徹底的な見直し**の実施
- 賃金や調達価格の上昇**に対応する経費については、予算編成過程を通じて**適切に反映**
- 継続的に要する管理費等を対象に、**働き方改革を意識した要求・査定**の実施

要求基準のイメージ

